

【事務局審査項目】

審査項目	評価項目	配点	評価視点		
業務実績	信頼できる運用実績を有している AI 型学習ドリルか	10	実績件数・導入規模 2 年以内、3 件以上を満たさない場合は 0)		
				同規模(5,000 アカウント) 3 件	5,000 アカウント未満 3 件
			1 年以内	1 0	7
			2 年以内	7	5
見積書	適正な見積額が示されているか	40	配点×(全体の最低揭示額÷当該提案額) = 価格評価点		

※ 1 次審査を書類審査で行い、上位 3 社を 2 次審査とする

【表 1 評価項目及び配点等】

審査項目	評価項目	配点	評価視点
A1 学習 ドリル	教科書及び学習指導要領への対応	10	収録されている教材は文部科学省学習指導要領に準拠し、本市が採用する教科書に対応しているか・教科書改訂に際しては、教科書単元データ更新については、契約期間中では無償バージョンアップ対応できるか
	問題の豊富さ	10	本市が子供たちに身に付けさせたい資質・能力を育成するのに必要な問題数を有しているか
	理解度に合わせた出題 難易度の調整	10	児童生徒の理解度に合わせ、最適な問題や関連単元の出題を自動的に出題することができるか
	学習計画を立てることができる 学習計画立案を支援する機能を 有すること	10	毎日の活用について、学習計画を児童生徒が立案、もしくは自動で立案することができるか、学習の目標を設定することができるか
	採点機能	10	英字、数字のほか、各種数式記号を含む数式（文字列）の自動採点ができるか 国語や英語は音声を録音し、発音や読み方を採点することができるか
	手書き入力機能	10	児童生徒の回答の手書き入力について、対応しているか 対応している場合、手書き入力の認識については、児童生徒の悪筆に対しても十分な認識をおこなえるか

	解説機能	10	問題の正誤について解説機能を有しているか 解説は動画や図形を用いるなど、児童生徒が一人で読んで理解できるよう工夫されているか
	学習履歴の管理機能	10	児童生徒ごとの学習履歴を適切に管理できるか
管理機能	教員側の管理機能	20	教員用アカウントから、回答結果を、個別・学年別・クラス別で確認できるか 教員が、子供の取組状況をリアルタイムに把握できる仕組みを有しているか 実施したテストの解答内容を容易に把握することができるか お知らせ通知機能を有しているか 児童生徒の学習成果物を画面上で確認することや、CSVなどで一括ダウンロードすることができる機能を有すること
	教職員からの問合せに対する対応及び操作研修会、サポート	10	ヘルプデスクを設置し、平日 10 時~19 時の時間帯に教職員からの日常利用に関する問い合わせに対応方法が豊富にあるか 操作マニュアルは、分かりやすいか
	ユーザーインターフェイス	10	見やすくわかりやすい画面になっているか ・タップ時やペン書き時において、操作がしやすいか ・画面遷移は高速でスムーズか
	教育委員会の管理機能	10	学校毎の活用状況などを画面上やCSVなどのデータで出力機能を有するか
その他	独自機能・提案内容	20	仕様書に記載された内容以外に機能や拡張性で特筆すべき点はあるか 子供のモチベーションを向上させる仕掛け 教員自身で問題を登録できる機能など

【表2 各評価項目の得点化基準】

評価	評価基準	点数化の方法
A	提案内容が要求水準より極めて優れている	配点×1.0
B	提案内容が要求水準より優れている	配点×0.8
C	提案内容が要求水準に達している	配点×0.6
D	提案内容が要求水準よりやや劣る	配点×0.4
E	提案内容が要求水準より劣る	配点×0.2
F	未記入	配点×0.0

1. 優先交渉権者の選定

- (1) 石垣市教育委員会が、提案内容を審査するとともに評価項目及び配点等に基づく採点を行い、失格者を除いた各委員の採点の合計点数が最も高い参加者を優先交渉権者として選定する。
- (2) 合計点数が同一の参加者が複数いた場合には「管理機能」の項目の評価点が高い参加者を優先交渉権者とする。
- (3) 上記にかかわらず、合計点数が評価基準点数全体の60%未満の場合には、優先交渉権者として選定しない。
- (4) 優先交渉権者と協議が整わなかった場合は、失格者を除いた総得点が2番目の者を次点者とする